

2017年度青山音楽賞バロックザール賞受賞記念演奏会

A
AOYAMA
MUSIC FOUNDATION
KYOTO, SINCE 1987

ENSEMBLE LES FIGURES

アンサンブル・レ・フィギュール

榎田 摩耶 バロック・ヴァイオリン 石橋 輝樹 フラウト・トラヴェルソ 原 澄子 ヴィオラ・ダ・ガンバ 會田 賢寿 チェンバロ

ゲスト ポール＝アントワヌ・ベノス・ジアン カウンターテナー



2019 3・31 (日)

PM 4:00 【開演】 PM 3:30 【開場】

ゼフィール 春の風
ZÉPHYR

THOMAS-LOUIS BOURGEOIS : ZÉPHIRE ET FLORE
GEORGFRIEDRICH HAENDEL : MI PALPITA IL COR ...

◆ チケット販売

青山音楽記念館：☎ 075-393-0011

ローソンチケット：☎ 0570-000-407 (Lコード 54130)

チケットぴあ：☎ 0570-02-9999 (Pコード 139-968)

※ セブンイレブン等でも購入可

ensembles.les.figures@gmail.com

◆ お問い合わせ：青山音楽記念館 ☎ 075-393-0011 〒615-8282 京都市西京区松尾大利町9-1

バロックザール
Barocksaal
京 青山音楽記念館

【全席自由】

前売 3500円 当日 4000円 学生 2000円

※未就学児の入場はご遠慮ください

主催：アンサンブル・レ・フィギュール 協賛：(公財) 青山音楽財団

www.ensemblelesfigures.com

ENSEMBLE LES FIGURES

パリ在住の古楽演奏家により結成されたアンサンブル・レ・フィギュールはヨーロッパの歴史、芸術や文化への造詣を深め、当時の文献に基づいた奏法と音づくりを追求する器楽アンサンブルである。日本での演奏会にはメンバーがフランスで出逢った才能溢れる音楽家を招き、色彩豊かなフランス・バロック時代のカンタータを軸に独創的なプログラムを創り上げている。2016年にあいおいニッセイ同和損保



ザ・フェニックスホールのエヴォリューションシリーズに注目の若手アンサンブルとして選出され受賞コンサートを開催し、舞台演出にも工夫を凝らしたユニークな公演は好評を博した。

また2017年度京都バロックザールにて(公財)青山音楽財団よりバロックザール賞を受賞する。

今回はその受賞記念演奏会として現在フランス国内外で大活躍中のカウンターテナー、ポール=アントワヌ・ベノス・ジアン氏と再演し、現地フランスでもあまり演奏されることのないトマルイ・ブルジョワのカンタータを紹介すると共に、バロック時代を代表する作曲家、ヘンデルの作品を取り上げる。カウンターテナーの魅力を知り、いつの時代も世界中で愛されてきたヘンデルの作品を、フランスからの春の香りと共にお届けする。

春を告げる西風【ゼフィール】にのせて・・・

ポール=アントワヌ・ベノス・ジアン

カウンターテナー

Paul-Antoine BENOS-DJIAN

contre-ténor

フランス・モンペリエ生まれ。モンペリエ音楽院でパーカッションのディプロムを取得後、ヴェルサイユバロック音楽センターにて古楽歌唱法を学ぶ。パリ国立高等音楽院に満場一致で入学を許可され、現在研鑽を積む傍ら、和声・対位法と室内楽も併せて修める。バロック期の音楽にとどまらない、中世から現代曲に及ぶ幅広いレパートリーを持つ。アヴィニオン歌劇場で行われた若き声楽家のためのコンクールにてPrix Grand-Avignonを受賞。これまでにウィーン歌劇場、ヴェルサイユ宮殿王立オペラ、アヴィニオン歌劇場、モンペリエ国立歌劇場、ノールダム大聖堂などにソリストとして出演。近年の公演としてはベルギーの古楽アンサンブル、ムファッティのソリストとして『Capricces de Diva』、エマニュエル・アイムのコンセル・ダストレとシャンゼリゼ

劇場にてヘンデル『ロドリング』、コメディ・フランセーズにてシェイクスピアの喜劇『十二夜』などに出演する。また2017年にヘンデル作曲『リナルド』の主役に抜擢され、ベルトラン・キューエ指揮の下フランス国内外で約一年間に渡って上演されたプロダクションは好評を博す。2019年にはエマニュエル・アイムとのコンサートツアー、クリフト・ルセ率いるタラン・リリックとのオペラツアーに出演する事が決まっている。



榎田 摩耶

バロックヴァイオリン

Maya ENOKIDA

violin baroque

クィーンズランド音楽院をモダンヴァイオリンで卒業後、ロンドン・トリニティー音楽院にてバロックヴァイオリンを学ぶ。これまでにウォルター・ライター、パトリック・ビスマット各氏に師事。イギリスにおいてフロリレジウム、プリテンピアーズ・バロックオーケストラ、エンシエント管弦楽団など、多くの古楽アンサンブルに参加。またソロリサイタルも積極的にを行い、BBCラジオ3の'In Tune'にも出演する。2014年にトリニティー古楽コンクールにて優勝し、同年グリニッジ国際音楽祭にて優勝者リサイタルを行う。フランスバロックユースオーケストラへの参加をきっかけに2015年に渡仏。これまでにコンセル・スピリチュエル、レ・クリ・ドゥ・パリなどの演奏会に出演。またアンサンブル・ディドロヤレ・コントル・スジェのオペラやヨーロッパツアー、録音に参加している。神戸市出身。

石橋 輝樹

フラウト・トラヴェルソ

Teruki ISHIBASHI

traverso

大阪音楽大学卒業後、渡仏。パリ・エコールノルマル音楽院、ジュヌヴィリエ音楽院にて審査員特別賞を得て修了。これまでに、国際交流基金、アリアンス・フランセーズ、ゲーティンスティテュート、日仏学院より助成を請けフランス、ドイツ、タイ、フィリピンでリサイタルを開催。トラヴェルソをブリュッセル王立音楽院、パリ市立音楽院にて学ぶ。ヴェルサイユ宮殿王立礼拝堂での演奏会、ロワイヨール財団での演奏会などに出演。フルートを安川優子、飯島豊、曾根亮一、ヴァサン・リュカ各氏に師事。トラヴェルソをバルトルド・クイエン、フランク・トウンスに師事。バロンクール音楽院非常勤講師。アンサンブル・レ・フィギュール主宰。大阪市出身

terukiishibashi.com

原 澄子

ヴィオラ・ダ・ガンバ

Sumiko HARA

viole de gambe

東海大学入学後ヴィオラ・ダ・ガンバに出会い、3年次より専攻楽器とする。卒業時第81回読売新人演奏会に出演。2013年同大学院芸術学研究所音響芸術専攻修了。修了時に日本福音ルーテル教会にてソロリサイタルを開催する。同年渡仏、現在パリ市立高等音楽院コンサーティスト課を経て、2018年ブローニュ・ビヤンクール市立高等音楽院を卒業。ヴィオラ・ダ・ガンバを志水哲雄、福沢宏、A. モレット、G. パルストラッチ、N. ベン=ダヴィッドの各氏に師事。音楽フェスティバルへの招待、メゾン・ド・ラ・ラディオの「若き演奏家」の出演、ベン=ダヴィッド氏率いるコンソート・ド・ラ・ベルフィユでのCD録音の参加など、幅広く活動している。新潟県出身。

會田 賢寿

チェンバロ

Takahisa AIDA

clavecin

東京藝術大学音楽学部を卒業後渡仏し、パリ国立高等音楽院修士課程を栄誉賞付き満場一致最優秀の成績とともに首席で修了。チェンバロ独奏に留まらず、数々のアンサンブル団体の要請を受け、通奏低音奏者としてフランス国内をはじめヨーロッパ各地の演奏会、音楽祭に多数出演する。チェンバロを鈴木雅明、N. スピート、B. ラヌー、O. ボーモン、K. ワイス各氏に師事。東京藝大にてアカンサス音楽賞受賞。第23回古楽コンクール(山梨)チェンバロ部門において最高位(第二位)。文化庁新進芸術家海外研修制度2年派遣研修員。フランス・アブヴィル音楽院のチェンバロ科講師として後進の指導にもあたっている。千葉県出身。

バロックザール
Barocksaal

京都 青山音楽記念館

200席の室内楽専用ホール

